



平成 29 年 8 月 10 日

各位

会社名:フューチャーベンチャーキャピタル株式会社  
(コード:8462 JASDAQ スタンダード)  
代表者名:代表取締役社長 松本 直人  
問合せ先:執行役員管理部管掌 富永 真哉  
(TEL:03-6262-5367)

## 特別利益の計上及び前年同期の実績値(連結)との差異に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期第 1 四半期(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)において、特別利益を計上しましたので、お知らせいたします。また、平成 30 年 3 月期第 1 四半期の業績(連結)につきまして、前年同期実績値との間に差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別利益の内容

当社は、平成 29 年 6 月 8 日付で株式会社 All Nippon Entertainment Works(以下、「ANEW」)の株式を取得し、連結子会社化いたしました。これに伴う会計処理として、同社株式取得時の時価純資産額が取得価額を上回ったため、平成 30 年 3 月期第 1 四半期連結累計期間において連結財務諸表上、負ののれん発生益 232 百万円を特別利益として計上いたしました。

#### 2. 平成 30 年 3 月期第 1 四半期の業績と前年同期実績値との差異

	売上高	営業損失	経常損失	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
平成 29 年 3 月期第 1 四半期実績 (A)	124	△219	△223	△120	△16 98
平成 30 年 3 月期第 1 四半期実績 (B)	84	△129	△128	104	11 77
増減額 (B-A)	△40	90	94	225	—
増減率	△32.2%	—	—	—	—

#### 3. 差異が生じた理由

当第 1 四半期連結累計期間においては、ファンド期限の到来に伴う営業投資有価証券の売上高を前年同期に計上していた反動等により、減収となりましたが、営業投資有価証券の減損額が減少したこと等により、営業損失、経常損失の赤字幅は縮小いたしました。一方、上記 ANEW の株式取得に伴う負ののれん発生益を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は黒字着地となりました。

以上